



八小だより

令和8年度 第4号



八幡小学校

令和8年7月10日

校長 篠原 督人

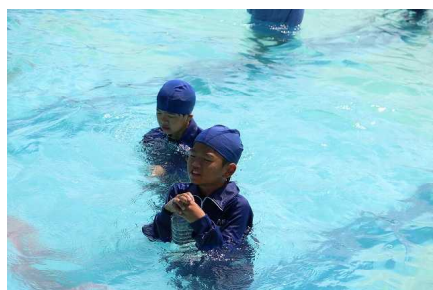
校庭の木々からセミの声が聞こえ始め、子どもたちが楽しみにしている夏休みが目の前に迫ってきました。振り返れば、この1学期も、地域の皆様や保護者の皆様の温かい見守りの中で、子どもたちは生き生きと学校生活を送ることができました。日頃のご支援に、改めて厚く御礼申し上げます。

教室では子どもたちが、お互いに声を掛け合って準備や片付けをしたり、友達のいいところを見つけたりする姿が毎日のように見られ、思いやりの心の深まりを感じています。夏休みという大きな節目を前に、1学期の成果と課題を丁寧に確認し、充実した締めくくりができるよう指導に努めてまいります。

自分の命を守るために～着衣泳の学習～

7月9日(木)、5.6年生が着衣泳(ちやくいえい)の学習を行いました。服を着たまま水に入った子どもたちからは、「体が重くて動きにくい!」「いつものように泳げん!」といった驚きの声が上がりました。濡れた衣服の重さや、水の中での動きにくさを身をもって体感する貴重な機会となりました。この学習の目的は、上手に泳ぐことではなく「救助が来るまで浮き続けて命をつなぐ」ことです。子どもたちは、ペットボトルや衣服の中に空気を入れる等して、効率よく浮く方法を実践しました。

「もしも」の事態は起こらないのが一番ですが、万が一の時に冷静に自分の命を守る行動ができるよう、高学年として真剣に、深く学ぶことができた1時間でした。夏休みは、水の事故が増える季節です。今回の学習を生かし、安全への意識を高めて、楽しくて安全な夏休みを過ごしてほしいと思います。



安全な乗り方を身に付けよう!

7月8日(水)に、阿波吉野川警察署の方や、交通安全指導員の方をお招きし、3年生を対象とした交通安全教室を実施しました。校庭のコースを自分の自転車で走行し、実技訓練を行いました。安全確認の仕方や交差点の曲がり方など、大切なことを教えていただきました。子どもたちからは、ルールを守って安全に乗ろうという意識が伝わってきました。ご多用の中、自転車の搬入や事前の点検にご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

